

進路だより No. 1 4



平成22年12月9日

懇談会で・・・

師走のお忙しいところではありますが、懇談会、よろしくお願いいたします。私立や専修学校の推薦を受験するご家庭は、これが中学校最後の懇談となります。公立を受検されるご家庭は3学期にも、懇談がありますのでご予定ください。さて今回の懇談内容は・・・

- 1 私立・各専の受験校の確認。
- 2 私立・各専の願書の配付。
- 3 公立受検校の確認。
- 4 学校生活・冬休みの生活・受験校について

です。

私立・各専の願書・振り込みについて

私立の願書については、懇談で願書を受け取ります。懇談終了後、進路指導室へ行き、鉛筆で薄く下書きをします。その後間違いのないよう、家庭で清書をし、原則、次の日に学校に持ってきてください。

～ 私立・各専受験料 の 振り込みについて ～

推薦受験の人……………12月22日の終業式の日一度、願書を返却します。1月の4・5・6日中に銀行振り込みをし、1月7日の始業式の日中学校に提出してください。

(願書に振り込み用紙を貼る学校については、貼り付けて提出ください。)

一般受験する人……………1月7日に願書・振り込み用紙を返却します。11・12・13日中に銀行振り込みをし、1月14日までに中学校に提出してください。

(願書に振り込み用紙を貼る学校については、貼り付けて提出ください。)

公立高校を受検するみなさんへ

さて、公立高校を受検する人の中で、推薦を希望している人もあると思います。10月の進路説明会でお話したように、12月22日の終業式の日、希望者に説明会を開き、「自己推薦書」を渡します。冬休み中にしっかり書き、提出してください。1月7日を締め切りにします。

～自己推薦書に書く内容は以下のとおりです～

- ① 志望校・学科
- ② 自分にあてはまると思われる推薦基準
- ③ 推薦を強く希望する動機・理由
- ④ 将来の夢・希望(どんな職業につきたいのか。どんなことを大学で学びたいのか。その他。)
- ⑤ 自己PR
- ⑥ 自己確認表(当たり前のことが当たり前にできているか、○がつくか、振り返る)



項 目	評価	項 目	評価
時間を守ることができる(遅刻・ベル着等)		身だしなみを整えておくことができる	
あいさつができる		当番・清掃など責任を持って果たすことができる	
授業に積極的に臨むことができる		約束を守ることができる(提出期限・校則)	
人に迷惑をかけない		誰とでも分け隔て無く接することができる(思いやり・協力)	

以上のことをしっかりと、書くことになります。もう一度、自分の進路を見つめ直し、自分の中学校生活をふりかえって、よく考えてから、自己推薦書をもらってください。また、推薦されたとしても、受かったわけでは、絶対にありません。推薦入試で落ちる人はたくさんいます。実力をつける努力を怠らないようにしてください。

なお、教室に各高校から配布された、**推薦入学実施要項**を置きました。春日井市内の高校については掲示板にも貼ってあります。各高校はどんな生徒を評価し、入学してもらいたいと思っているのかがよく分かるとおもいます。目を通しておきましょう。

固める冬

2学期末テストが終わった今、もう、3学期の学年末テストがすぐそこです。いたずらにおどすわけではありませんが、この期間、是非実力を養成してください。学年末テストでは、実力問題のしめる割合が高くなります。今、力をつけることが、そのまま、学年末テスト、入試に生かされることになります。マイペースも何度も復習してみてください。

また、本日(12月9日)公立の過去問や私立高校の過去問の購入希望袋を配付しました。書店や塾で購入する人もあると思いますが、もし、学校で申し込みしたい人があれば、12月16日までに申し込んでください。

冬は寒くて厳しいけれど、自分を鍛えてくれます。寒さに負けず、己の中身をじっと見つめ、己の中身を充実させ、来たる春に備えて力を蓄えてください。自分の中身を充実させることこそが、最大の攻めになります。



風邪やインフルエンザには充分気をつけて下さいね。